

南陽図書館つうしん 2023 秋号

〒455-0857 名古屋市港区秋葉一丁目 130-79
Tel:052-301-2116 Fax:052-301-2117
休館日:毎週月曜日(祝日の場合は開館し、直後の平日を休館)
第3金曜日(祝日の場合は開館) 年末年始(12/29-1/4)
特別整理期間【令和5年度 6月12日(月)~16日(金)】
名古屋市図書館ホームページ:<https://www.library.city.nagoya.jp>
南陽図書館ツイッター @nagoya_nanyolib



毎日、バスで通勤しています。東海通をまっすぐまっすぐ、西へ西へと進むと、
明德橋を過ぎたところで、正面に山並みが2つ、見えてきます。右寄り手前と、
その奥です。毎日、目にするので、何の山か気になって調べました。

東海地方の山の本を広げてみると、名古屋の西側にあるのは、手前が岐阜県
の養老山脈。奥が三重県と滋賀県の県境にまたがる鈴鹿山脈だとわかりまし
た。県外とはいえ、けっこう近くに見えます。養老山脈は手前にあるせいかとて
も大きく見えます。鈴鹿山脈のほうはもう少し遠いですが、それでも、山肌を削
った茶色いあとが見えます。これは、藤原岳のようです。春先のフクジュソウが有
名です。ロープウェイで有名な御在所岳も見えるようです。

これから秋。紅葉で山が美しく染まる季節がはじまります。名古屋から少し足
をのばして、山歩きを楽しんでみましょう。ただし、行くときはきちんと計画し
て、明るいうちにお帰りを。山登りの本も図書館にそろえていますので、どうぞ
ごらんください。(川崎)

調べた本・山登りの本

- 『名古屋周辺の山 [2010年]』山と溪谷社 2010
- 『名古屋からの山なみ』日本山岳会東海支部／編 中日新聞本社 1994
- 『東海周辺週末の山登りベスト120』西山秀夫／編 山と溪谷社 2015
- 『これからはじめる山歩き』好日山荘おとな女子登山部／監修 ナツメ社 2018
- 『ソロ登山の知恵』山と溪谷編集部／編

この印刷物は再生紙を利用しています。

おすすめ
します!

新しく入った本の紹介



ふがないきょうだいに困ってる

「距離を置きたい」「縁を切りたい」家族の悩み
吉田潮／著 光文社 (3673)

“きょうだい”の存在に悩まされてきた著者が、同様の問題を抱える人たちに取材し、精神科医や弁護士など専門家の話を交えて対策や心構えを探していきます。彼らが抱える問題は実に様々で答えもひとつではないのですが、きょうだいと「縁を切っていい」、「はなれていい」のアドバイスは、きょうだいとの関係を冷静に見直すきっかけになりそうです。



水族館飼育員のキツカいな日常

なんかの菌／著 さくら舎 (480)

文系人間の筆者が就職したのはなんと水族館!水族館飼育員の日常を、4コマ漫画と文章で描く楽しい1冊です。
個性的な飼育員たちと彼らの生きものへの愛、知識だけでなくタフさも必要な飼育員の仕事を知ると、水族館の「生きもの」だけでなく飼育員の働く姿もじっくり観察してみたくになります。

表紙画像は、出版社の許諾済みです。



★南陽図書館からのお知らせ★

行事実施のご報告

南陽図書館では、今年も夏休みにいろいろな行事を開催しました！

・7月22日(土) こども昆虫教室

戸田川緑地管理センターの先生から、昆虫の擬態や色についてのお話を伺いました。そしていろいろなテーマをもとに、昆虫に色をぬって、それらをまとめて事典を作りました。



・8月5日(土) こわーいお話し会
明かりを消したうすぐらい部屋の中で、こわーい絵本の読み聞かせやストーリーテリングを行いました。

・8月17日(木) 藤前干潟ワークショップ

藤前干潟についてのお話を聞いた後、パタパタうごく鳥を作りました。



そして、1階カウンター横では、今年度も昆虫標本やトビハゼを展示しました！また、感想文むけの物語や自由研究・工作向けの本、SGDsに関する本の展示も行ないました。行事に参加して下さった皆さん、標本やトビハゼを見て下さった皆さん、ありがとうございました！！

★南陽図書館のここが変わりました★

SDGsコーナーができました！

一般コーナーと児童コーナーの2ヶ所に「SDGsコーナー」を設置しました。ぜひご利用ください！



見出し板がかわりました！

一般コーナーの見出し版の一部を変えました。地の色が濃いブルーからクリーム色になりました。更新しやすいようにクリアファイルを転用しています。





行事のお知らせ

・名古屋市図書館開館100周年記念 図書館寄席
落語や漫談を行います。

日時:10月28日(土) 午後1時30分～3時45分

対象:小学校高学年～大人 定員:18名

申込:10月13日(金)午前9時30分～

来館または電話にて受付(先着順)

*詳しくは、チラシや図書館ホームページをご覧ください。

この印刷物は再生紙を使用しています。

